

# 来週の「売り物」記事はこれ



2013年1月18日号 毎日新聞東京本社 編集局・販促宣伝部

## 蜷川幸雄——世界を挑発する 77 歳

朝刊 20 日 (日)



蜷川幸雄=写真=演出のギリシャ悲劇「トロイアの女たち」が年末から年始にかけてイスラエルで上演されました。「世界の融和」をテーマに、ユダヤ系、アラブ系、そして日本の役者たちがヘブライ語、アラビア語、日本語でせりふを語るという実験的な試みでした。戦争の悲劇を訴えるギリシャ悲劇は、中東の現代史と生々しく交錯し、蜷川は「激烈に危うい戯曲」と呼びました。事実、稽古中にイスラエルによるガザ地区への空爆があり、上演が危ぶまれたこともあったといいます。「世界のニナガワ」に密着し、蜷川版「トロイアの女たち」に込められた蜷川の祈りに迫ります。



日曜朝は『S』で始まる——。ストーリーにご期待ください。

## 有名レストランのまかないツアー人気

くらしナビ生活面 21 日 (月)



ちょっと敷居が高い有名レストランで気軽にご飯を食べてみたい——そんな要望に応える「まかないツアー」が人気です。一流料理人が作る自分たち用のまかないご飯を、料理人と一緒に食べることができる上、厨房見学まで用意されています。倍率が 500 倍を超えた人気ツアーもありました。東京・銀座のフレンチレストラン「ラール・エ・ラ・マニエール」を訪ねました。

## 金子哲雄さんの「僕の死に方」

くらしナビ食べる面 22 日 (火)

昨年 10 月に肺カルチノイドで亡くなった流通ジャーナリストの金子哲雄さん=写真=は、告知から亡くなるまで一部の関係者以外に病気を公表せず仕事を続け、自分で死後の準備まで整えていました。亡くなる 1 カ月前には死への覚悟や準備を記した「僕の死に方 エンディングダイアリー 500 日」(小学館)を書き始め、死後遺作として発表されました。余命を知ったときどう振る舞えばいいか、金子さんの遺作から考えます。



## 企画「いいママになりたかった」①②

くらしナビ生活面 23 (水)、24 日 (木)



3歳の長女と1歳の長男をマンションに放置・餓死させたとして殺人罪で起訴された25歳の女性が昨年12月、大阪高裁で懲役30年の判決を受けました。「いいママになりたかった」という女性がなぜわが子を放置し、死なせたのか。母親の養育放棄や離婚、仕事に忙しい父親の不在——女性の生き立ちをたどり、彼女の心の奥に潜む「傷」を探りました。

## 球春間近 センバツ出場校決定へ——25日に選考委員会

第85回選抜高校野球大会(毎日新聞社、日本高校野球連盟主催)の出場校を決める選考委員会が25日、大阪市で開かれます。今回は記念大会で、例年より4校多い36校が選抜され、甲子園出場の切符を手に入れます。新設されたのは、東日本大震災の復興支援を目的とする「東北絆枠」(東北地区の1校)。「21世紀枠」も1校増えて、過去最多の4校が選ばれます。大会は3月22日から13日間、阪神甲子園球場で。晴れ舞台を得て、歓喜の声を上げる選手たちの表情などを紙面で生き生きと紹介するほか、大会本番までさまざまな角度から出場校の姿や話題を掲載して行く予定です。



## どこが出てくる? 14年W杯ブラジル大会

22日の月刊サッカーで特集



今月の月刊サッカーは、14年ワールドカップ(W杯)ブラジル大会に向けた各大陸別の予選状況をレポートします。長年日本とアジアの「盟主の座」を争ってきた韓国の予選の戦いぶりについては、韓国の有力紙・朝鮮日報のサッカー担当記者が分析するなど、世界各地の熱い戦いぶりを取り上げます。

J1昇格を果たした湘南ベルマーレの曹貴裁(チョウ・キジユ)監督が登場するインタビューコーナーなどもお楽しみに。22日に掲載予定。

## 麻生太郎副総理兼財務・金融相の野望とは!?

夕刊特集ワイド 21日(月)

安倍政権の中で麻生財務相=写真=の存在感が際立っている。アベノミクスは麻生氏が先頭に立って進めており、安倍晋三首相の価値観外交は麻生氏が外相時代に提唱した政策の焼き直し……。先立つ内閣人事や党幹部人事は「ポスト安倍」に難題を押しつける格好になったと見られている。果たして、麻生氏は首相再登板を狙っているのか。関係者に聞いた。

